

天草家保通信

熊本県天草家畜保健衛生所 〒863-0002 天草市本渡町本戸馬場1706-3
電話番号 0969-22-3668 ファックス番号 0969-24-4393
ホームページアドレス <http://www.pref.kumamoto.jp/site/amakusa-1219/>
電子メールアドレス amakusakaho@pref.kumamoto.lg.jp

愛知県のうずら飼養農場で高病原性鳥インフルエンザが発生しました

～養鶏家の皆様へ～

飼養家さんの健康観察に注意し、異常をみつけたら家畜保健衛生所へご連絡下さい。

【発生状況】

1例目(2月27日確認)

発生場所:豊橋市南大清水町

飼養形態:採卵用うずら飼養農場(32万羽飼養)

2例目(3月4日確認)

発生場所:豊橋市高塚町

飼養形態:採卵用うずら飼養農場(27万羽飼養)

3例目(3月10日確認)

発生場所:豊橋市杉山町

飼養形態:採卵用うずら飼養農場(11万羽飼養)



うずら

写真は疾病と関係ありません



しろうずら

【防疫対応】

当該農場における飼養家さんの殺処分

当該農場の消毒

周辺農場(半径5km以内)における移動制限と清浄性確認検査

【経緯】

家畜保健衛生所による定期モニタリング検査で1例目農場からウイルスが分離され(死亡など臨床症状は見られず)、動物衛生研究所の検査で高病原性鳥インフルエンザと確認された。その後、周辺農場の清浄性確認検査にて2、3例目農場でもウイルスが分離され(臨床症状なし)、動物衛生研究所の検査で高病原性鳥インフルエンザと確認された。

～消費者の皆様へ～

鳥の卵や肉を食べることにより、鳥インフルエンザウイルスが人に感染することは、世界的にも報告されていません

台湾で口蹄疫が発生しました

～養牛・養豚農家の皆様～

台湾への渡航や関係者との接触を控え、農場消毒の徹底をお願いします。

【発生状況】

1例目(2月4日確認)

発生場所: 雲林県

飼養形態: 養豚場(68頭飼養)



2例目(2月9日確認)

発生場所: 彰化県

飼養形態: 養豚場(6112頭飼養)

牛の舌・唇のびらん、水疱

牛のひづめのびらん

【口蹄疫について】

牛、豚などの偶蹄類が罹る伝染力の非常に強い家畜伝染病です。口やひづめの周りに水ぶくれができるなどの特徴的な症状があります。

健康観察に注意して異常を発見された場合はすぐに家畜保健衛生所へご連絡下さい

母牛に異常産ワクチンを接種してください

～酪農・繁殖牛農家の皆様～

牛異常産ワクチン接種の時期になりました。農協・役場へ申し込み、接種忘れのないよう気を付けて下さい。(3月中、遅くとも4月上旬までです!)

【ワクチンについて】

牛異常産三種混合ワクチン(アカバネ病、チュウザン病、アイノウイルス感染症)と、牛流行熱・イバラキ病混合ワクチンがあります。

【異常産について】

妊娠牛が流産や早産、死産をおこしたり、奇形や発育不良の子牛が生まれたりする等、出産に伴う異常をまとめて『異常産』とよびます。原因となるウイルスは、蚊やヌカカなどが血を吸うときに伝染するため、吸血昆虫が活動する春から秋に流行します。

【天草地域でも】

一昨年はアカバネ病による異常産の流行が確認されました。今年の調査でもアカバネウイルスの野外感染が確認されています。



(写真)

天草地域で発生した異常産ウイルスによる子牛の死産・体型異常

! ?

家畜の異常を発見された場合はご連絡ください。
天草家畜保健衛生所 電話番号 0969-22-3668